

石川県議会
マスコットキャラクター石若丸
いし わか まる

県議会だより いしわりわ

50周年を迎えた 石川県森林公園 リニューアルでより楽しく、 使いやすく

河北郡津幡町の県森林公園が今年5月に開園50周年を迎えました。

これに合わせ、県では、来春の北陸新幹線県内全線開業も見据え、さらなる魅力アップのため、パークキュー場、フィールドアスレチック、見晴台、インフォメーションセンターを整備、リニューアルオープンしました。さらに、来年は新たにドッグランを備えた動物愛護センターや、雨天でも遊べる子ども向け屋内木育施設がオープン予定となっています。

同月21日には50周年記念式典が行われ、名誉園長に就任した歌手のMISIAさんからビデオメッセージが寄せられ、どんな人でも親しめる「インクルーシブ」な公園づくりに向けた抱負が語られました。

県議会としましても、多くの県民の皆様にご利用いただけるよう、より一層魅力ある公園として充実・発展するため力を尽くしてまいります。



全身を使って遊べるフィールドアスレチック



記念式典では関係者が50周年を祝いました

- 県議会ダイジェスト Vol.1
- 議員紹介

県議会ダイジェスト

Vol.1

5月2日に就任した焼田宏明議長と平蔵豊志副議長のあいさつ及び6月定例会予算委員会で委員10人が行った質疑の一部を掲載します。

※各委員のQRコードから質疑の映像をご覧いただけます。

ごあいさつ



石川県議会議長(第105代) **焼田 宏明** やけだ ひろあき

地震・大雨などの災害からの復旧・復興をはじめ、県土強靱化や物価高騰対策など、県政の諸課題に積極果敢に挑むとともに、活発な議論が尽くされるよう円滑な議会運営に努め、誠心誠意全力で県勢の発展に取り組んでまいります。



石川県議会副議長(116人目) **平蔵 豊志** へいぞう とよし

議長をしっかりとお支えし、議会の円滑な運営に努めるとともに、県勢のさらなる発展のため、精一杯取り組んでまいります。皆様のご指導とご協力を心からお願い申し上げます。

福村 章

ふくむら あきら



12期 自由民主党

小松空港の第二滑走路整備について

Q 知事はどのような思いで滑走路増設の公約を掲げたのか、所見を聞く。

A 第二滑走路は、LCCを含めた国内線の拡充や、国際線の新規路線開設等の受け皿となり、加賀地域はもとより、県全体の発展につながるとともに、小松基地について、有事に備えた機能強化に加え、災害時の防災拠点としての機能強化が図られることにより、県民・国民の安全・安心を高めることができると考え、公約に盛り込んだものである。



紐野 義昭

ひもの よしあき



9期 自由民主党

パラスポーツの普及について

Q パラスポーツ普及業務が障害保健福祉課からスポーツ振興課に移管され、スポーツ行政が一元化された。その意義は。

A 健常者スポーツとパラスポーツの関係者間の連携を強化し、障害の有無に関わらず、すべての県民がスポーツに親しむ環境づくりを推進するもの。さらにはジュニアアスリートの発掘や医科学サポートなど、競技力向上の取り組みをパラスポーツにも広げていきたい。



盛本 芳久

もりもと よしひさ



6期 未来石川

LGBT理解増進法と今後の施策について

Q 今後、県が制定する条例は少数者の権利保護と差別禁止をうたうものであってほしいが、条例制定の意義について見解を問う。

A 多様な性に関する県民の理解や認識の度合いに差があることから、まずは多くの方々に理解を促していく取り組みが重要と考えている。条例の内容については、今後、有識者会議や議会での議論を重ね、広く県民からも意見をいただきながら検討していきたい。



作野 広昭

さくの ひろあき



6期 自由民主党

子どもの交通事故防止について

Q 横断歩道の塗装や補修など安全に関わる予算の計上について、考えを聞く。

A 安心・安全な道路交通環境確保のため、路面標示の適切な状態での保全是極めて重要だと認識している。今後とも、県政の基本である県民の安全安心の確保に向け、毎年の予算編成で警察本部からの要求も踏まえ、適切に対応していきたい。



谷内 律夫

やちりつお



5期 公明党

子宮頸がんワクチンの接種について

Q ワクチンの接種率向上には、学校での子宮頸がんに関する教育や、医療機関とのさらなる連携が必要と考えるがどうか。

A これまでに県内の中学・高校26校でがん教育のモデル事業を実施してきた。医療機関に対しては、子宮頸がんの正しい知識の啓発やHPVワクチンに関する情報提供を丁寧に行い、接種勧奨の協力を求めている。今後関係機関と連携し、しっかり取り組んでいきたい。



平蔵 豊志

へいぞう とよし



4期 自由民主党

デジタル防災について

Q 「奥能登版デジタルライフライン」構想とはどのようなものか。また、令和5年奥能登地震からの復興に向けた思いと、今後の防災対策について聞く。

A 人口減少・高齢化が進む奥能登地域で、デジタル技術の活用により、災害対応力や平時のライフライン確保につなげるべく、県と2市2町が共同で取り組むこととしたもの。国に対して奥能登の実情を伝え、デジタルライフライン構築に必要な支援を求めていく。引き続き、一日も早い本格復旧・復興に向けて全庁あげて取り組むとともに、防災対策を充実強化していきたい。



八田 知子

はった ともこ



3期 自由民主党

動物愛護について

Q 犬・猫の殺処分ゼロに加え、野良犬・猫もゼロ、さらには動物愛護団体の引き取りもゼロとなる社会を目指すべきだ。

A 今年度新たに、飼い主のいない猫への対策に取り組む市町、団体等を支援するため、先進事例を紹介する研修会や手引きの作成にも取り組む。現在整備中のいしかわ動物愛護センターを拠点に、人と動物が共生するより良い社会の実現を目指し、動物愛護の推進に取り組む。



太田 臣宣

おおた しげのり



2期 自由民主党

子育て支援員養成研修について

Q 県内の認定こども園から子育て支援員養成研修開催の要望があったと思うが、県の対応を聞く。

A 子育て支援員が増えることは保育現場の負担軽減につながるの認識から、県では今年度、新たに、子育て支援員養成研修を開催する。引き続きさまざまな施策を通じ、保育現場の負担軽減に取り組んでいきたい。



岡野定 隆志

おかのじょう たかし



2期 未来石川

災害情報の提供について

Q 石川県公式LINEとは別に災害用LINEを作り、県民にプッシュ型の災害情報を提供できるようにすれば、防災・減災に資するのではないか。

A 現在、プッシュ型の情報発信手段として、不特定多数への情報拡散力があるツイッターを活用しているほか、防災アプリ「Yahoo!防災速報」でも気象情報、避難情報等を発信している。今後もSNS等を活用して迅速かつ確かな情報提供に努めていきたい。



清水 真一路

しみず しんいちろう



2期 自由民主党

定時制・通信制高校について

Q 定時制夜間部では、生徒が在学する時間帯にスクールカウンセラーが不在であると聞く。改善する必要があるのではないか。

A 定時制夜間部における相談は、スクールカウンセラーの勤務時間の変更や、勤務時間内での相談予約の設定などにより、生徒・保護者の要望に個別に対応している。今後も生徒一人一人の実情に応じたきめ細やかな支援に取り組む。



議員紹介

【14選挙区 定数41人】

羽咋郡北部(定数1人) 羽咋市羽咋郡南部(定数1人)



石田 章 自由民主党・1期
稲村 建男 自由民主党・11期

河北郡(定数2人)



焼田 宏明 自由民主党・4期
太田 臣宣 自由民主党・2期

野々市市(定数2人)



吉田 修 未来石川・5期
馬場 弘勝 自由民主党・1期

能美市能美郡(定数2人)



善田 善彦 自由民主党・4期
亀田 豊 自由民主党・1期

小松市(定数4人)



福村 章 自由民主党・12期
八田 知子 自由民主党・3期

加賀市(定数2人)



一川 政之 未来石川・3期
竹田 良平 自由民主党・1期
室谷 弘幸 自由民主党・4期
高辻 伸行 自由民主党・1期

輪島市(定数1人)



宮下 正博 自由民主党・6期

珠洲市鳳珠郡(定数2人)



平蔵 豊志 自由民主党・4期
副議長

七尾市(定数2人)



堂前 利昭 自由民主党・1期

和歌山県(定数2人)



和田内 幸三 自由民主党・9期

清水 真一路 (Shimizu Makichiro)



清水 真一路 自由民主党・2期

鹿島郡(定数1人)



岡野定 隆志 未来石川・2期

金沢市(定数16人)



紐野 義昭 自由民主党・9期
下沢 佳充 自由民主党・8期



中村 勲 自由民主党・7期



米澤 賢司 自由民主党・7期



盛本 芳久 未来石川・6期



谷内 律夫 公明党・5期



佐藤 正幸 日本共産党・4期



安居 知世 自由民主党・4期



不破 大仁 自由民主党・4期



川 裕一郎 参政党・4期



田中 敬人 自由民主党・3期



太郎田 真理 自由民主党・3期



長田 哲也 自由民主党・2期



打出 喜代文 未来石川・2期



小松 実 公明党・1期



田中 美絵子 未来石川・1期



作野 広昭 自由民主党・6期



横山 隆也 自由民主党・3期



車 幸弘 自由民主党・3期



安実 隆直 自由民主党・2期



県議会の活動を伝える広報紙



編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)
令和5年8月31日発行

お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
TEL 076 (225) 1036 FAX 076 (225) 1037

石川県議会 ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会 検索



県議会に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。

メールアドレス
gikai@pref.ishikawa.lg.jp



見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。